

九州北部地方 3か月予報（6～8月）の解説

令和7年5月20日 14時発表
福岡管区気象台予報課

3か月予報（6～8月）のポイント

- 暖かい空気に覆われやすいため、気温は**高い**
- 降水量は、前線や湿った空気の影響を受けやすく、**平年並か多い**

【留意事項】

- 高温の予想、早めの熱中症対策が必要
- 降水量は平年並か多い予報、梅雨前線の活動が活発となる時期がある
近年は梅雨時期の大雨の発生頻度は増加しており、大雨に対する備えが必要
- 最新の気象情報に留意

3か月予報（6～8月）

	気温 低 並 高 (%)	降水量 少 並 多 (%)	天候
6～8月	高い 10 : 30 : 60	平年並が多い 20 : 40 : 40	
6月	高い 10 : 30 : 60	ほぼ平年並 30 : 30 : 40	平年と同様に曇りや雨の日が多い。
7月	高い 20 : 30 : 50	ほぼ平年並 30 : 30 : 40	期間の前半は、平年と同様に曇りや雨の日が多く、期間の後半は、平年と同様に晴れの日が多い。
8月	高い 20 : 30 : 50	ほぼ平年並 30 : 30 : 40	平年と同様に晴れの日が多い。

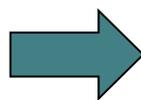
前回（4月）発表からの変更点

前回

今回

7月の降水量

少 並 多 %
30 : 40 : 30 ほぼ平年並



少 並 多 %
30 : 30 : 40 ほぼ平年並

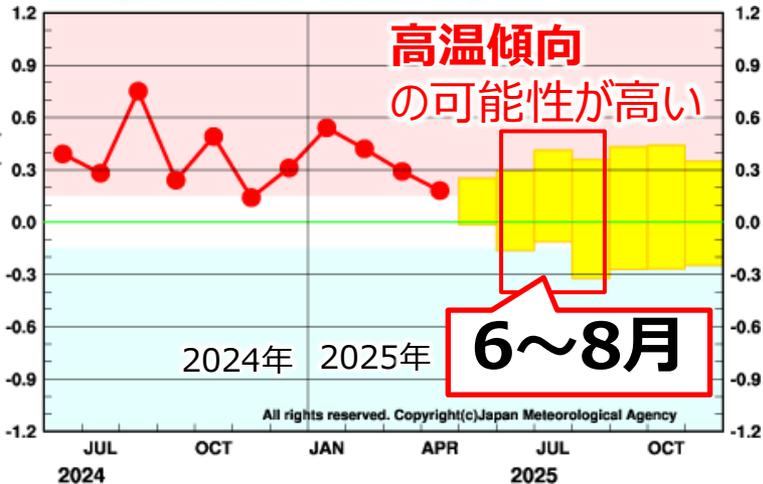
最新の3か月予報資料で、太平洋高気圧の縁辺を回る湿った空気の影響を受けやすい傾向となったため。

エルニーニョ/ラニーニャ現象の実況と予測

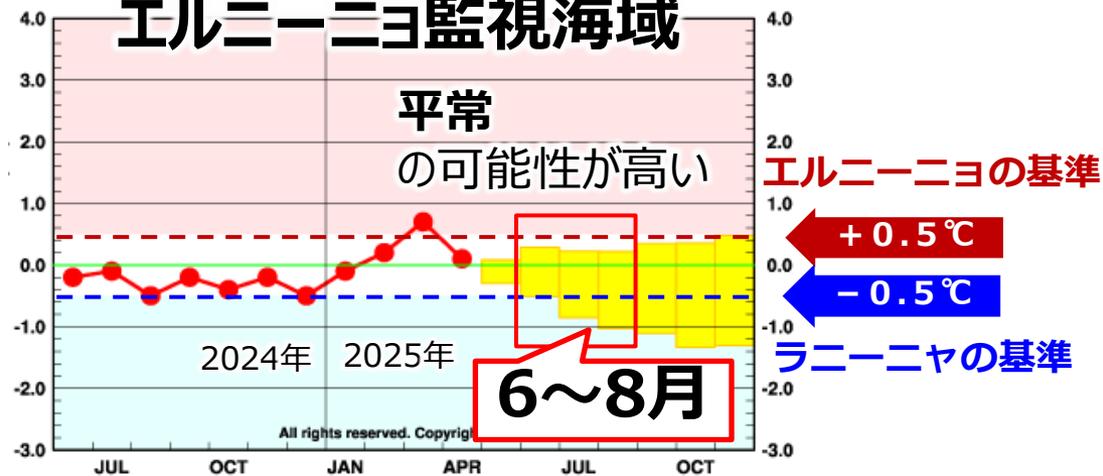
- エルニーニョ現象もラニーニャ現象も発生していない平常の状態となっている。
- 今後、秋にかけて平常の状態が続く可能性が高い（60%）。

海面水温の基準値との差（月平均値）

西太平洋熱帯域 (NINO.WEST)



エルニーニョ監視海域



西太平洋熱帯域

エルニーニョ監視海域



エルニーニョ監視指数※の確率予測

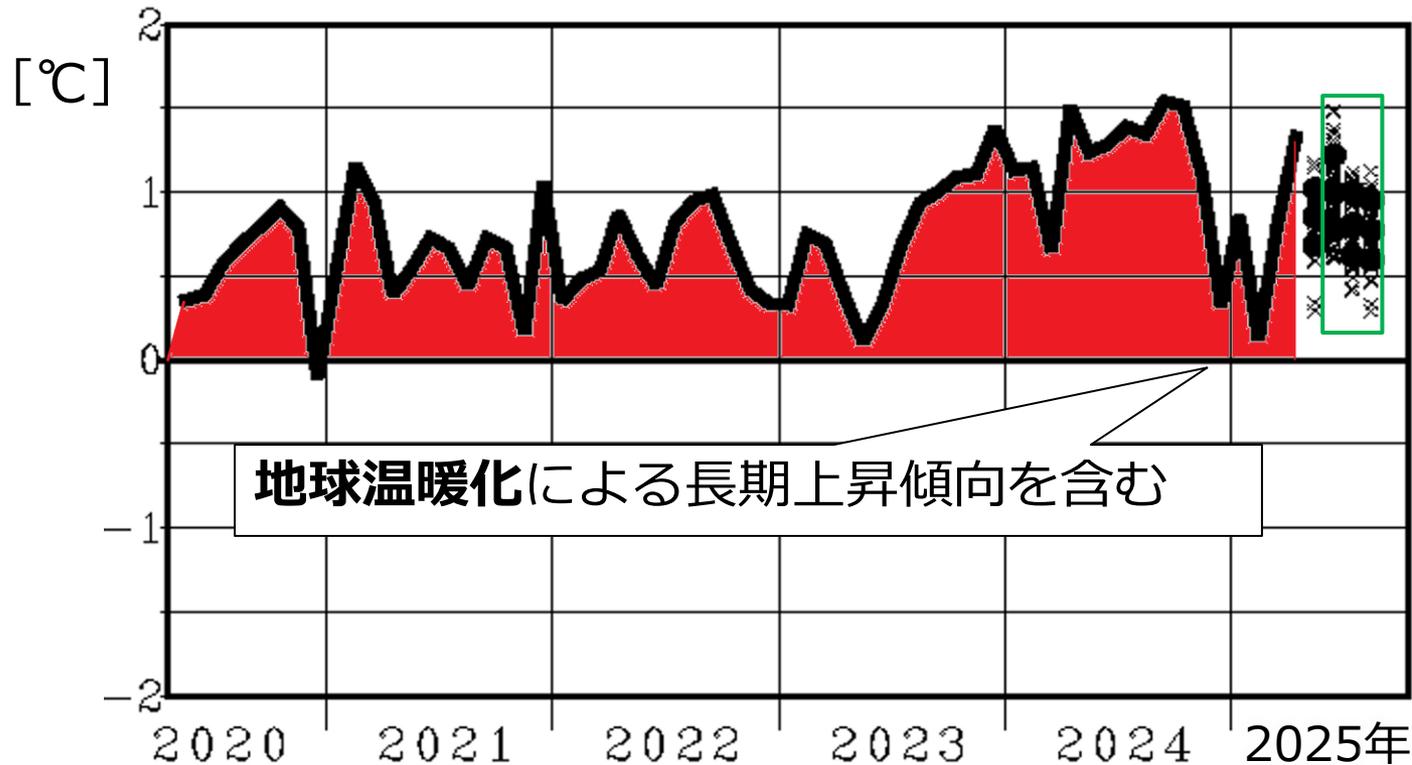
年	月	平均期間	各月の確率		
	3月	2025年1月~2025年5月	100		
	4月	2025年2月~2025年6月	100		
	5月	2025年3月~2025年7月	100		
2025年	6月	2025年4月~2025年8月	10	80	10
	7月	2025年5月~2025年9月	10	70	20
	8月	2025年6月~2025年10月	10	60	30
	9月	2025年7月~2025年11月	10	60	30

■高い ■平常 ■低い

※海面水温の基準値との差の5か月移動平均値

大気全体の温度の実況および予測

大気全体（北半球中緯度）の温度は平年より高い状態が継続

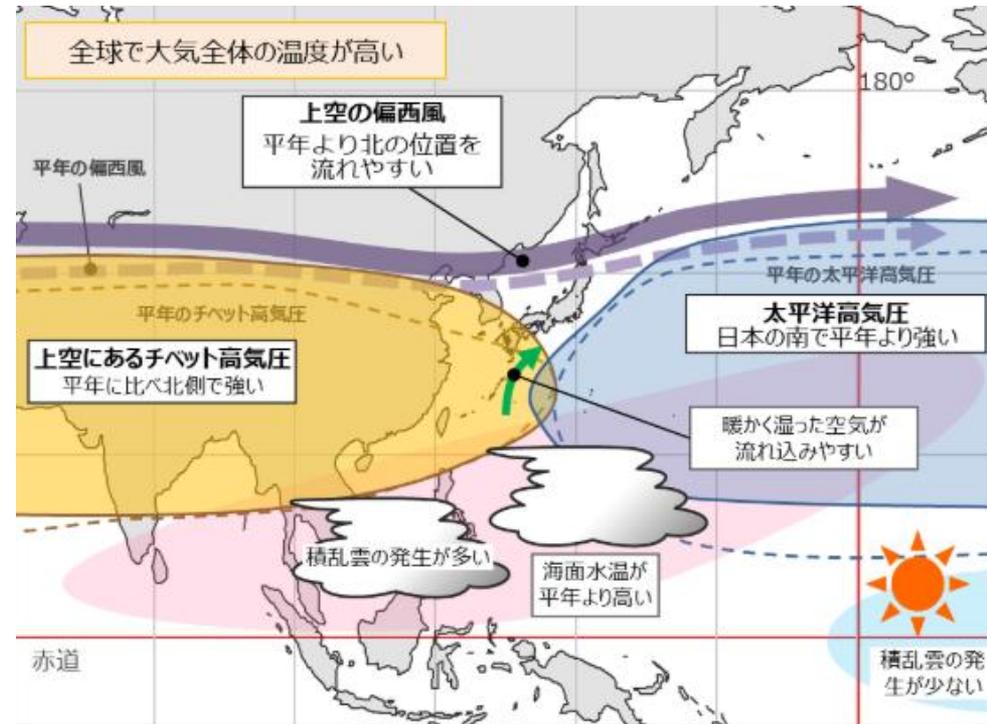


北半球中緯度（北緯30～50度）
対流圏（高さ約1500～10000m）の温度の平年差
平年値の期間 1991～2020年

6～8月の予想される海洋と大気の特徴

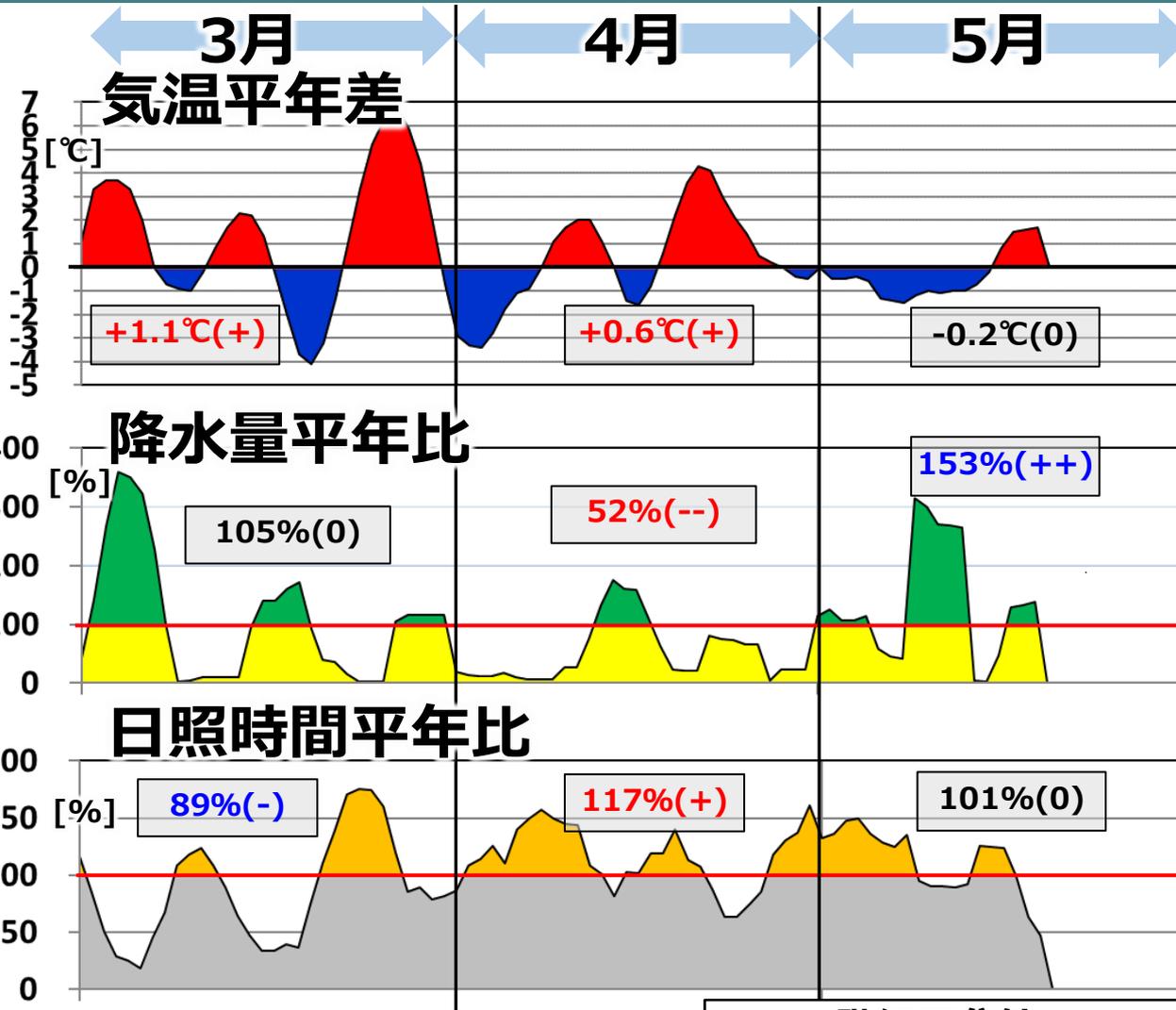
- 地球温暖化の影響等により、**地球全体で大気の温度が高い**
- 偏西風は平年より北の位置を流れやすく、日本付近は暖かい空気に覆われやすい**
- 暖かく湿った空気が流れ込みやすく、梅雨前線や湿った空気の影響を受ける時期がある**

予報の根拠



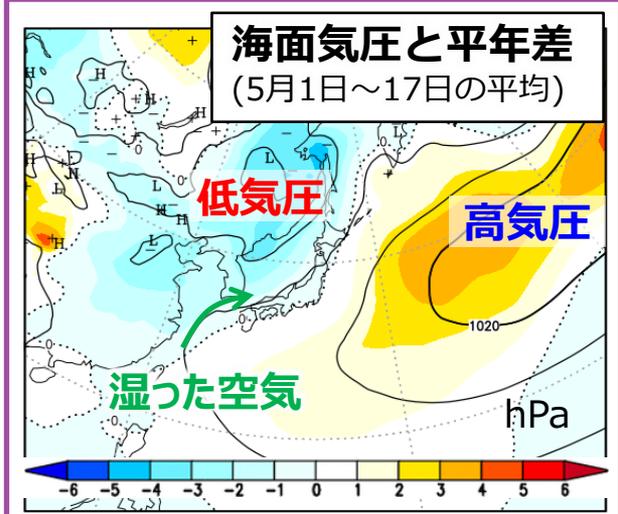
- 太平洋熱帯域の海面水温は中部で低く、西部で高い状態が続く。また、インド洋熱帯域からフィリピンの東方海上にかけて海面水温が高い。このため、積乱雲の発生はベンガル湾からフィリピンの東にかけて多い。
- これらの影響により、上空の偏西風はユーラシア大陸から日本付近にかけて平年より北の位置を流れやすく、チベット高気圧は平年に比べ北側で強い。また、太平洋高気圧は平年に比べ日本の南で西への張り出しが強く、本州付近を中心に暖かく湿った空気が流れ込みやすい。
- これらのことから、九州北部地方では、暖かい空気に覆われやすい。また、梅雨前線や南からの湿った空気の影響を受ける時期がある。

九州北部地方の天候経過 (3~5月)



(5月の天気概況)

- ・ 上旬は低気圧や前線の影響で大雨となった所もあり、降水量は平年を大きく上回った。
- ・ 期間の前半は寒気の影響を受けやすかったが、終わりに暖かい空気が流れ込み、気温は平年程度となった。
- ・ 日照時間は平年程度となった。



中国東北区付近には低気圧があり、この付近を中心に本州付近にかけて気圧が低かった。日本の東海上から南海上では高気圧が強かった。この影響で、九州には西から湿った空気が入りやすかった。 7

数値は月平年差 (比) ・ 階級区分値
5月の値は18日までの暫定値
グラフは5日移動平均値でプロット

階級区分値

- (++) : かなり高い/かなり多い
- (+) : 高い/多い
- (0) : 平年並
- (-) : 低い/少ない
- (--) : かなり低い/かなり少ない

3か月予報（6～8月）のポイント

- 暖かい空気に覆われやすいため、気温は**高い**
- 降水量は、前線や湿った空気の影響を受けやすく、**平年並か多い**

【留意事項】

- 高温の予想、早めの熱中症対策が必要
- 降水量は平年並か多い予報、梅雨前線の活動が活発となる時期がある
- 近年は梅雨時期の大雨の発生頻度は増加しており、大雨に対する備えが必要
- 最新の気象情報に留意

次回の3か月予報（7～9月）の発表日は、6月24日（火）です

*原則として毎月19～25日の間の火曜日が発表日です

季節予報に関するお問い合わせ先

福岡管区气象台予報課（092-725-3604）

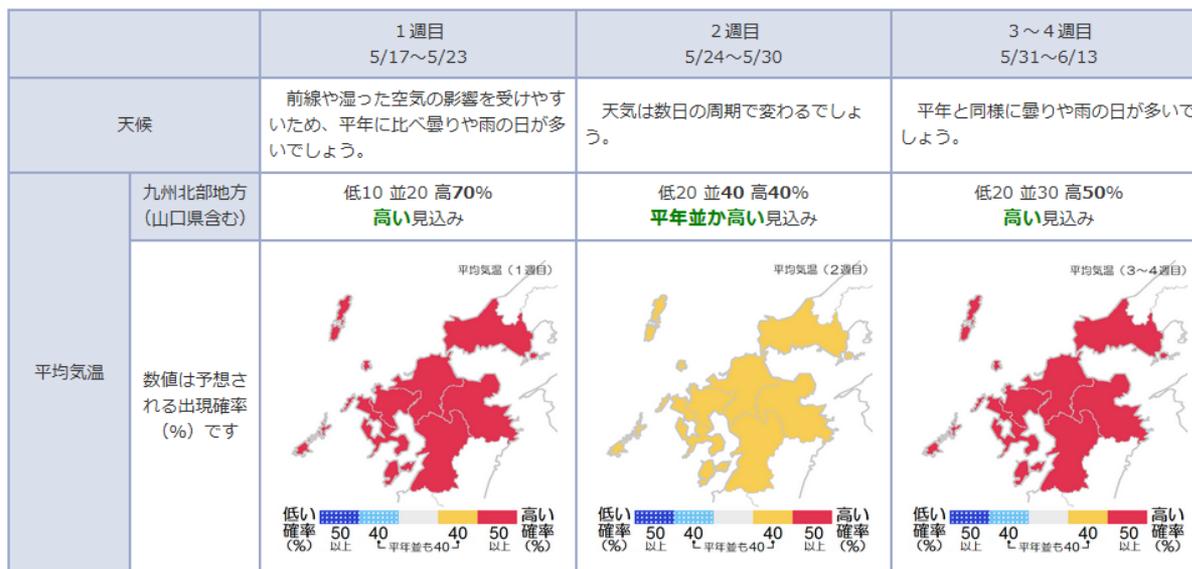
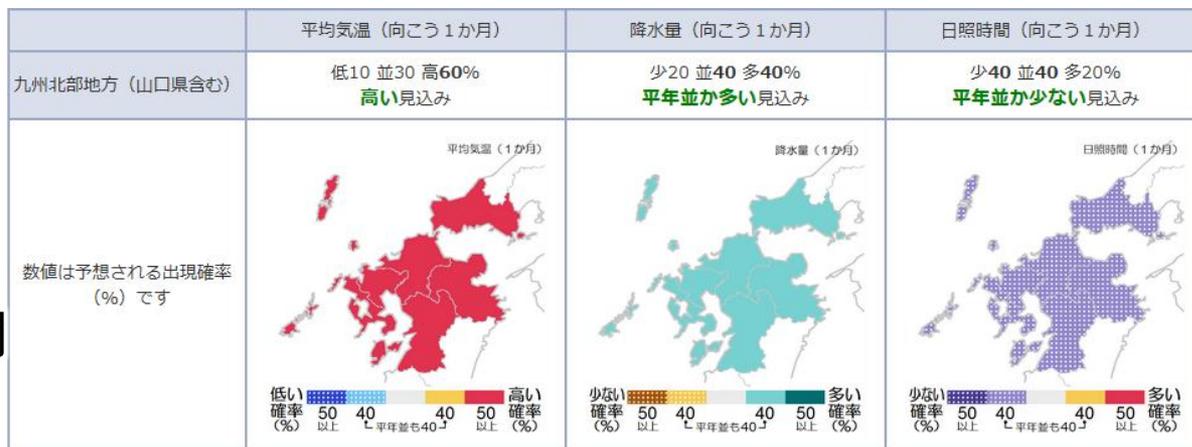
補足資料

【補足資料】最新の九州北部地方の1か月予報

1か月予報（5/15発表）

- 向こう1か月の気温は、暖かい空気に覆われやすいため、**高い**。
- 前線や湿った空気の影響を受けやすいため、向こう1か月の**降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない**。

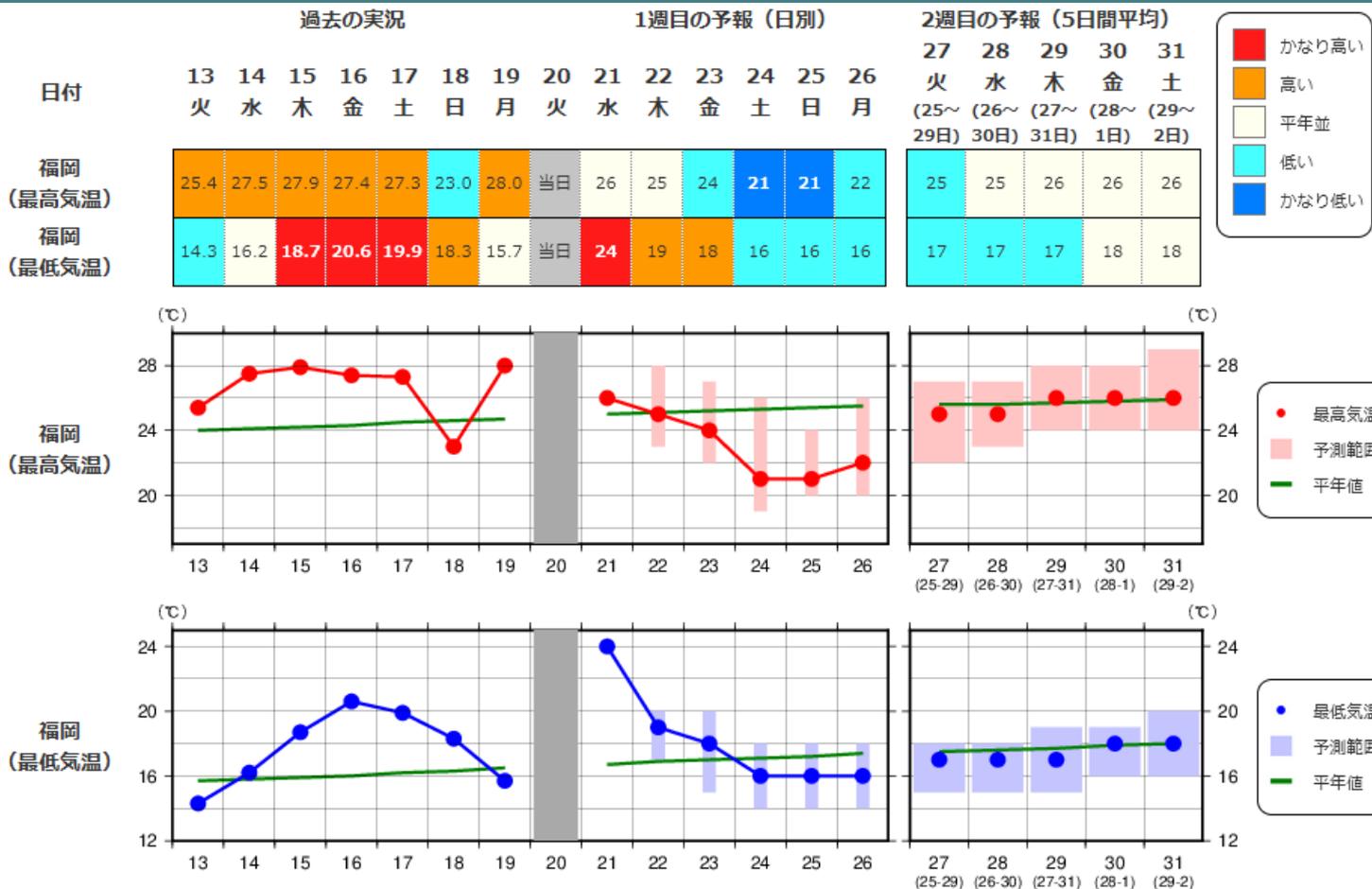
向こう1か月の
平均気温・降水量・日照時間



週別の天候と平均気温

【補足資料】福岡県の2週間気温予報（5/20 5時発表）

福岡



九州北部地方



【補足資料】福岡県の週間天気予報（5/20 5時発表）

福岡

福岡県の天気予報（6日先まで）								
2025年05月20日05時 福岡管区气象台 発表								
日付	今日 20日(火)	明日 21日(水)	明後日 22日(木)	23日(金)	24日(土)	25日(日)	26日(月)	
福岡県	晴時々曇 	曇後雨 	曇 	曇時々晴 	曇一時雨 	曇 	曇時々晴 	
降水確率(%)	-/0/10/20	20/50/90/90	30	30	60	40	30	
信頼度	-	-	A	B	B	B	A	
福岡 気温 (°C)	最高	31	26	25 (23~28)	24 (22~27)	21 (19~26)	21 (20~24)	22 (20~26)
	最低	-	24	19 (17~20)	18 (15~20)	16 (14~18)	16 (14~18)	16 (14~18)
向こう一週間（今日から6日先まで）の平年値								
降水量の7日間合計				最低気温		最高気温		
福岡	平年並 6 - 30mm			17.0°C		25.2°C		

【補足資料】 2月25日発表 暖候期予報（夏：6～8月）

- 暖かい空気に覆われやすいため、夏の気温は**高い**
- 夏および梅雨時期の降水量は、**ほぼ平年並**

	気温 低 並 高 (%)	降水量 少 並 多 (%)	天候
夏 6～8月	高い 10 : 30 : 60	ほぼ平年並 30 : 30 : 40	6月から7月は平年と同様に曇りや雨の日が多い。その後は、平年と同様に晴れの日が多い。
梅雨時期（6～7月）		ほぼ平年並 30 : 30 : 40	

5/20発表の3か月予報（6～8月）

- 夏の気温の見通しに変更なし
- 夏の降水量の見通しは多雨側に変更（20:40:40%）
- 梅雨時期の降水量の見通しに変更なし
- 天候の見通しに変更なし

【補足資料】九州北部地方の一般的な天候の経過

春

夏

4月

5月

6月

7月

8月

9月

高気圧と低気圧が交互に通る
天気は数日周期で変化
晴れの日が多い

曇りや雨の日が多い

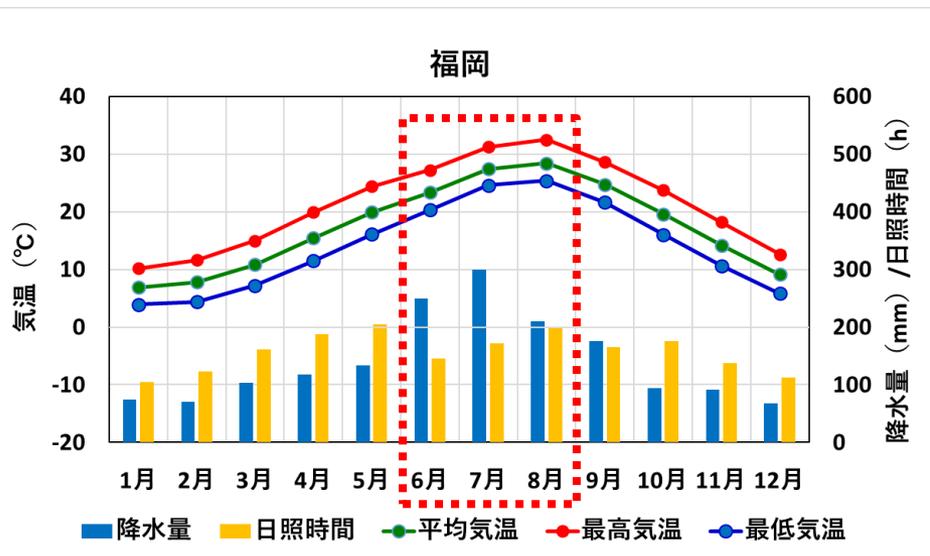
高気圧に覆われて
晴れの日が多い



梅雨入り
平年6/4頃



梅雨明け
平年7/19頃



気象要素の月ごとの季節変化

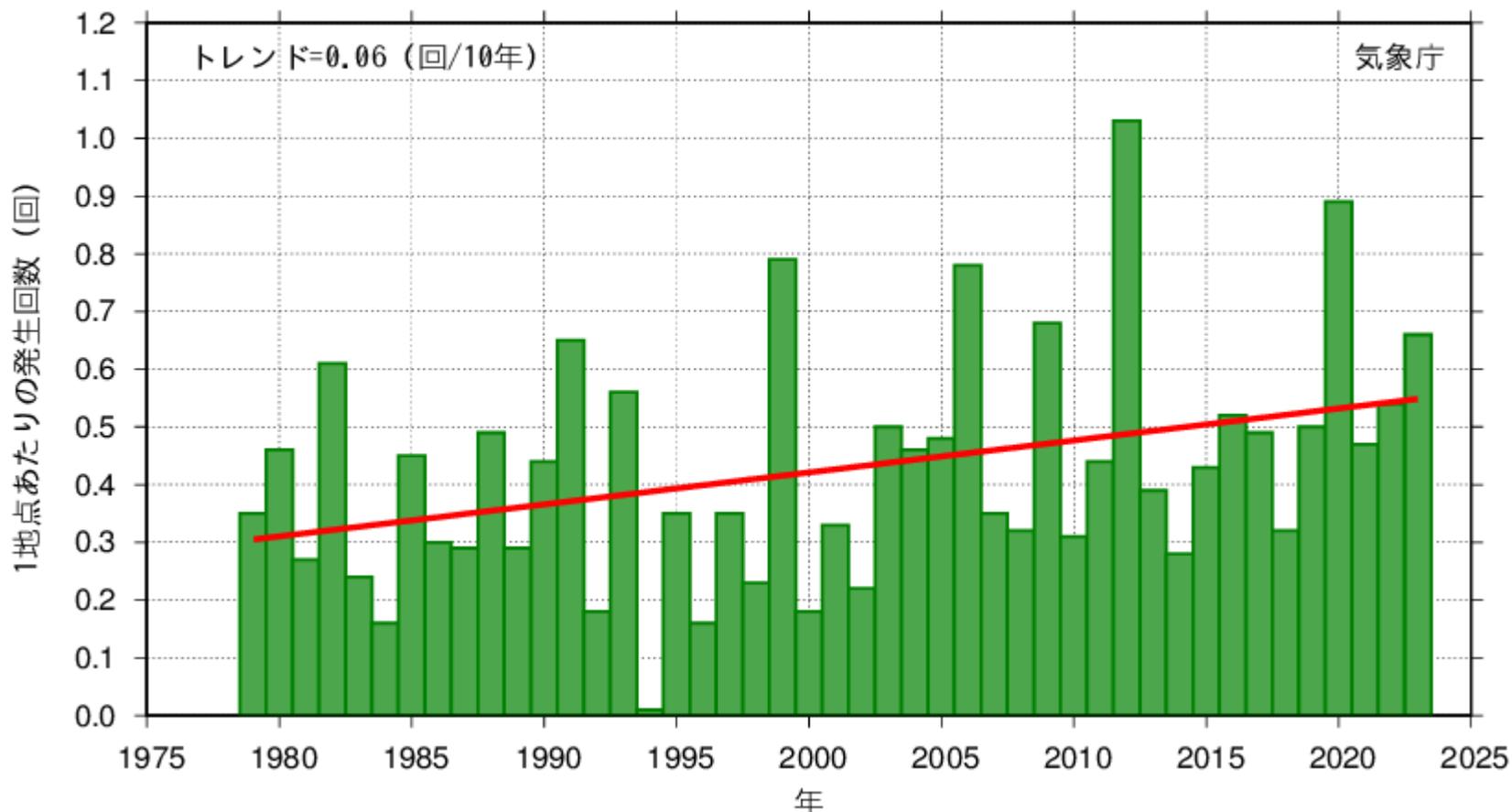
- 気温は上昇、降水量も増加
- 降水量は年間の3割程度が6月~7月に降る（福岡）
- 梅雨明け後は晴れの日が多い

* 台風の九州北部地方への接近数の平年値
5月 0.1個 6月 0.3個 7月 0.8個 8月 1.1個

【補足資料】短時間強雨発生回数の長期変化傾向

1時間降水量50mm以上の極端な大雨の年間発生回数は**増加傾向**

九州北部地方 [アメダス] 1時間降水量50mm以上の年間発生回数



【補足資料】季節予報（3か月予報等）の概要と目的

季節予報

- ・ 時間・空間スケールの大きい現象に着目
- ・ 平年の天候からの偏りを予報
- ・ 各種産業・早めの防災・健康管理への活用に期待

【例】日平均気温（福岡）の推移（2024年度）



3か月予報

予報期間（向こう3か月）の天候（気温・降水量）を月・地方単位で確率を用いて予報

5～7月

九州北部地方

低い・平年並・高い確率〇〇%